



安全上の注意

	ご注意 感電の危険があります	
<p>ご注意: 感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。 必ずラベルに表示されている電源に接続して本装置を操作してください。 当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。</p>		

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



- *雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- *湿気やほこりの多い場所に置かないでください。*強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- *調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- *周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲0° C~40° C)。
- *導電性の物質に近づけないでください。
- *接続する際、システムに電源を入れしないでください。
- *ケーブルの距離を十分に確保してください。
- *ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- *テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- *この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- *電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- *電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

目次

1. 特徴	4
2. DVRの外観	
2-1. フロントパネル	5
2-2. リアパネル	6
2-3. 一般的な接続例	6
3. ログイン、簡易録画、録画再生、バックアップ、ネットワーク設定	7
3-1. メイン画面、ログイン	7
3-2. 録画モード	8
3-3. 設定録画（モーション録画）	9
3-4. 録画再生	10
3-5. バックアップ	11
3-6. ネットワークの設定	12
4. メニュー説明	13
4-1. サブメニュー	13
4-2. 基本設定	13
4-3. HDD管理	14
4-4. アカウント管理	14
4-5. 出力モード	14
4-6. エンコード設定	15
4-7. ネットワークサービス	15
4-8. PTZ設定	16
4-9. 巡回設定	16
4-10. モード転換	16
4-11. ビデオロス	17
4-12. アラーム出力	17
4-13. 異常処理	17
4-14. プッシュアラーム	17

4-15. 色彩調整.....	18
4-16. 出力調節.....	18
4-17. 自動メンテナンス.....	18
4-18. 初期化.....	18
4-19. アップグレード.....	19
4-20. ログ情報検索.....	19
4-21. バージョン情報.....	19
4-22. コード統計.....	19
4-23. ログアウト.....	20
4-24. 電源OFF.....	20
4-25. PTZカメラ.....	20
5. ネットワーク.....	21
5-1. 機能.....	21
5-2. PCスペック.....	21
5-3. ネットワーク-ホームページブラウザ.....	22
5-4. 携帯電話監視.....	24

1. 特徴

- 4 (8) チャンネルを同時に再生することができます。

- H. 264 -圧縮率を調整、最適化しています。

このように映像の録画容量及び高速のネットワークの通信速度を下げるすることができます。

- トリプレックス - 映像 /再生 /ネットワーク同時

- 個々チャンネルに設定ができ録画することができます。

- 高品質な映像を再生します。

- ネットワークの機能- リアルタイム、再生、 およびバックアップができます。

- ネットワークLANを使うことができます。 DHCP, DDNS, ADSL

- 簡単操作

- 1週間ごとのスケジュール録画ができます。

- モーション検知- グリッドでモーションエリアを設定します。

- USB通信にて H. 264バックアップができます。

- 暗証番号の保護。

- 多言語-言語設定ができます。

- バックアップ時の音声は入りません

2. DVRの外観

2-1フロントパネル



1:液晶画面：レコーダー本体の画面

2:LEDランプ：パワーランプ（電源ON時 赤色点灯） /HDDアクセスランプ（録画時 緑色点滅）

3:SCREEN：液晶画面のON/OFF

4:ESC：メニュー表示時 戻るボタン

5:MENU：メニュー表示ボタン

6:REC：録画モード表示ボタン

7:操作ボタン

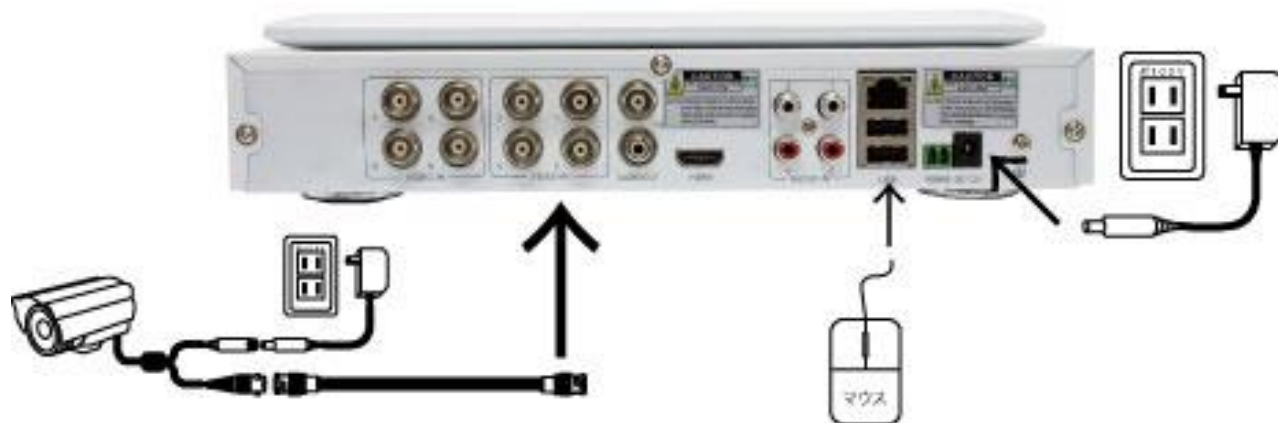
8: U S B 端子（マウス専用）

2-2. リアパネル



- 1 : DC12V 付属のAC電源を挿してください
- 2 : RS-485 PTZカメラの制御端子
- 3 : USB マウスやフラッシュメモリーが挿せます
- 4 : LAN LANケーブルを挿して インターネットと接続できます
- 5 : オーディオ入力 音声入力
- 6 : HDMI HDMI端子でモニターに出力できます
- 7 : オーディオ出力 音声出力
- 8 : ビデオ出力 TVに出力できます
- 9 : ビデオ入力 1~4CHのカメラを入力
- 10 : ビデオ入力 5~8CHのカメラを入力 (8CHモデルのみ)

2-3. 一般的な接続例



カメラの台数は1台で紹介してありますが、2~4 (8) 台に増える場合は、VIDEO INの2, 3, 4(5, 6, 7, 8)カメラからの映像線を入力してください
遠隔操作をする場合は、LAN端子にLANケーブルを、接続して下さい

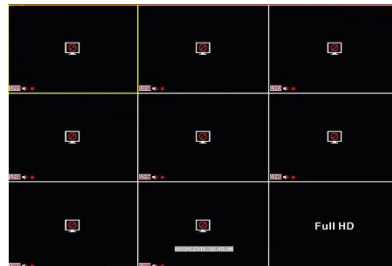
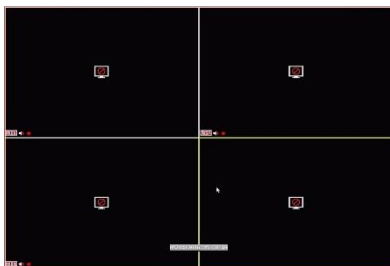
3. ログイン、簡易録画、録画再生、バックアップ、ネットワークの設定

3-1. メイン画面 ログイン

レコーダーとモニターの接続が完了し電源を入れると

メイン画面が、表示します

メイン画面が表示されているときに マウスの右クリックすると
画面にサブ画面が表示され各項目が選択できるようになります



メインメニュー：詳細設定メニューが表示されます

録画再生：録画した映像を見るモードに移行します

快速再生：簡易再生 15秒、30秒、1分、5分前の録画内容を選択し再生できます

色彩調整：色合いなどの調整画面が出ます

PTZ：パンチルトズーム機能の付いたカメラの操作画面が出ます

P2P：モバイル設定状況や ID番号のQRコードを表示します

ログアウト：ログアウト、電源OFF、再起動が選択できます

単画面表示：各チャンネルを1画面表示します

4画面表示：4分割にした画面を表示します

9画面表示：9分割にした画面を表示します（8CHモデルのみ）

サブ画面のメニューを有効にする為に ログインが必要です

レコーダー本体の電源を入れた時、ログアウトをした後、自動ログアウトをした後は 必ずログインが必要です

サブ画面のメニュー等を左クリックした時、ログイン画面が表示されたら パスワードを入力して下さい



初期設定のパスワードは なしです

何も入力せずに そのまま→を左クリックしてください

パスワードを変更してある場合は、パスワードの欄を

左クリックし入力してください

入力が完了したら→を左クリックしてください

3-2. 録画モード

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたらメインメニューを左クリックしてください



録画モードを左クリックしてください

常時録画（24時間/毎日）したい場合、普通にチェックをして録画が必要な曜日と時間帯をドラッグしてください（青色）

カメラ1を設定した後 カメラ2や3を設定してください

カメラ1と同じ設定にしたい場合はコピー先をクリックしてください

常時録画を4CHに設定し そのまま録画した場合 1TBで約6日間録画出来ます

カメラの台数が1台の場合は、4倍の時間録画できます

その場合は、入力の無いチャンネルを、「中止」にして下さい



設定が終わったら をクリックし設定を保存してください

3-3. 設定録画(モーション録画)

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたらメインメニューを左クリックしてください

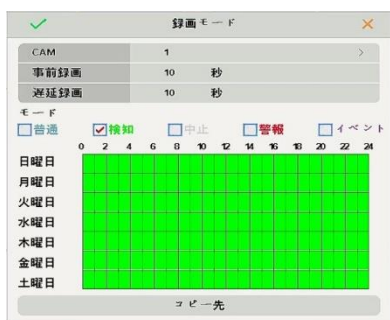


録画モードを左クリックしてください

動体検知録画（24時間/毎日）したい場合、検知にチェックをして録画が必要な曜日と時間帯をドラッグしてください（緑色）

カメラ1を設定した後 カメラ2や3を設定してください

カメラ1と同じ設定にしたい場合はコピー先をクリックしてください



事前録画：検知前の録画時間 1～30秒

遅延録画：検知後の録画時間 1～30秒

設定が終わったら をクリックし設定を保存してください

録画モードを保存したら動体検知を左クリックしてください



有効：スライドして有効にしてください

トリガー：検知時の動作

内部ブザー、電子メール、FTPアップロード（使用できません）

エリア設定：縦12×横16マスのエリアを指定できます

色の付いている箇所が検知エリアです

カバー時間帯：動体検知の検知時間帯を設定できます

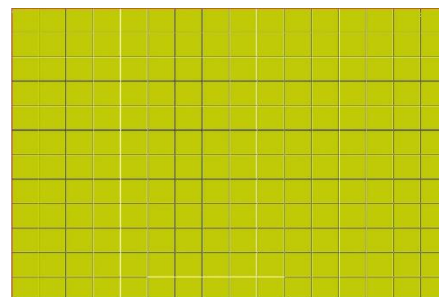
PTZ連動：パンチルトカメラを使用している場合連動できます

感度：1～5 数値が大きくなるほど感度が良い

遅延録画：2～300秒 一度検知してから最低録画時間

録画カメラ：検知後の録画チャンネル

アラーム巡回：使用しません



3-4. 録画再生

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたら

録画再生を左クリックしてください

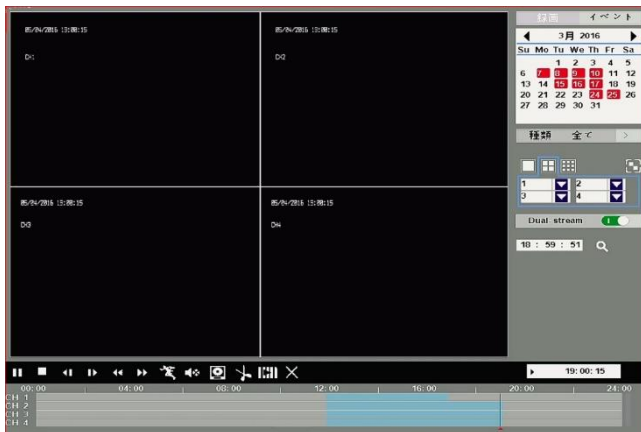
録画された映像を見るモードになります

録画再生モードになったら画面右のカレンダーを見てください

録画されている日付が 赤色に変わっています

再生したい日付を左クリックし虫眼鏡のマークをクリックしてください

画面下のタイムバーに色が付きますので 再生したい時間を左クリックすると再生が始まります



再生をクリックした場合は、指定した時間から再生が始まります

検索をクリックした場合は、再生リストを見ながらリストにチェックを入れてバックアップモードに移行できます

再生中に早送り、巻き戻し、コマ送り等を画面下のボタンを左クリックして操作してください

再生の終了は ×印をクリックしてください

イベント検索したい場合は 右上のイベントをクリックし

検索したい開始時刻と終了時刻を入力した後 検索をクリックしてください

イベントリストが表示されますのでイベント内容をクリックすると再生が開始されます

3-5. バックアップ

録画再生で 何月何日の何時何分から何時何分までコピーしたいか確認をしてください



通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたら
メインメニューを左クリックし録画モードのバックアップを左クリックしてください

USBのフラッシュメモリー（32GBまで）を本体バックパネルのUSB端子に挿し込んでください



バックアップ画面の検出ボタンを左クリックしてください
検出が確認できたら バックアップボタンを左クリックすると
バックアップモードに移行します



バックアップをしたい時間帯を入力してください
開始時間、終了時間の入力完了したら検索ボタンを左クリック
して下さい 画面下枠に指定したファイルが表示します
開始ボタンを左クリックしてください
バックアップが100%と表示したら ×をクリックしてください

バックアップファイルは メディアプレーヤーなどで再生できます

※バックアップファイルには 音声は入りません

3-6. ネットワークの設定（遠隔監視をする方のみ）

通常画面で右クリックしサブ画面が表示されたら

メインメニューを左クリックしネットワークを左クリックしてください



ネットワーク	有線ネットワーク
自動的にIPアドレス取得	<input checked="" type="checkbox"/>
IPアドレス	192.168.24.11
サブネット	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.24.1
DNS1	192.168.24.1
DNS2	192.168.24.1
HTTPポート	80
ポートシグナリング	6001
メディアポート	6002
モバイル監視ポート	6003
P2P	ID: d0

LANケーブルを接続して下さい

設定方法は IPアドレスを手動で入力する（手動入力）と自動的にIPアドレスを取得（DHCP）があります

〔自動的にIPアドレスを取得〕を有効にした場合は、ルーターから自動取得します

自動所得の場合、DHCP機能が有効なルーターに接続する必要があります

手動入力の場合は、IPアドレス、サブネット、ゲートウェイ、DNSなどをネットワーク管理者と相談の上 入力してください

基本設定ポートは、HTTPポート80番、ポート6001、6002番、モバイルポート6003番です

ポート設定は、必要に応じて変更してください

同ネットワーク内で監視する場合は、ポート開放の作業は、必要ありませんが

外部から遠隔監視する場合（携帯電話も含む）は、ポート開放の設定が、必要です

ポート開放は、ルーターに設定しますが、ルーターの設定に関しまして弊社では

サポートできませんので 各ルーターのメーカーにお問い合わせください

また外部から遠隔監視する場合（携帯電話も含む）は、ご契約のネットワークに固定IPアドレスの取得を

推奨しています 固定IPに関しても弊社ではサポートできませんので各プロバイダーにお問い合わせください

設定が完了したら インターネットエクスプローラーでアクセスしてください

携帯電話の場合は、専用のアプリケーションを取得して操作してください

4. メニュー説明

4-1. サブメニュー

メインメニュー：詳細設定メニューが表示されます

録画再生：録画した映像を見るモードに移行します

快速再生：簡易再生 15秒、30秒、1分、5分前の録画内容を選択し再生できます

色彩調整：色合いなどの調整画面が出ます

PTZ：パンチルトズーム機能の付いたカメラの操作画面が出ます

P2P：モバイル設定状況や ID番号のQRコードを表示します

ログアウト：ログアウト、電源OFF、再起動が選択できます

単画面表示：各チャンネルを1画面表示します

4画面表示：4分割にした画面を表示します

9画面表示：9分割にした画面を表示します（8CHモデルのみ）



4-2. 基本設定



システム時間：本体の時刻設定ができます

タイムゾーン：GMT+9：00に設定してください

同期する：使用できません

日付表示方式：YYMMDD24（年月日）、MMDDYYYY12（月日年）

DDMMYYYY24（日月年）、YYMMDD12（年月日）から選択できます

言語選択：日本語を選択してください

Disk Strategy：HDDの上書き設定や録画日数制限ができます

画面解像度：1024*768に設定されています

1024*768、1280*720、1280*1024

ビデオ規格：NTSC（日本）に設定されています

録画機ID：1

自動ログアウト：ログイン状態の持続時間を設定できます（0～60分）

パネル音：使用できません

自動にIPCを追加する：使用しません

高度な設定：チャンネル制限、ストリーム設定



4-3. HDD管理



内蔵されているハードディスクの情報を表示します
総容量、残り容量、デバイス状態、状態

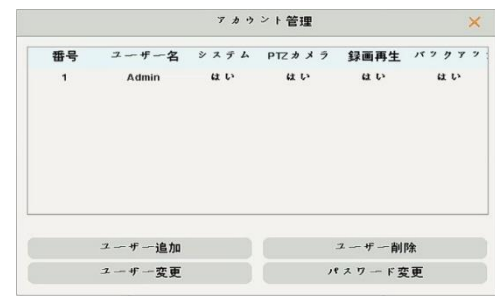
初期化：HDDの内容を完全に消去します



4-4. アカウント管理



ユーザー追加：ユーザーの追加ができます
ユーザー削除：ユーザーの削除ができます
ユーザー変更：ユーザー権限の変更ができます
パスワード変更：パスワードの変更ができます



パスワードを変更した後 パスワードが分からなくなった場合は
本体を送っていただかないと解除できませんので忘れないようにしてください

4-5. 出力モード



チャンネルタイトル：カメラ名を変更できます (12文字)
時間タイトル：有効にすると時刻が表示されます
チャンネルタイトル：有効にするとカメラ名が表示されます
録画状態：有効にすると録画マークが表示されます
アラーム状態：使用できません
透明度：メニュー画面の透明度を設定できます



エリアカバー：マスキングができます
OSD設定：時刻の表示位置を変更できます
再生設定：使用できません

4-6. エンコード設定



メインストリーム：HDDへの録画用

サブストリーム：携帯への配信用

画面解像度：720P、960H、D1、CIF

フレーム：1～25FPS

ストリーム制御：CBR、VBR

イメージ図品質：ストリーム制御がVBRの時 設定できます

1～5段階 1=画質悪い 5=画質良い

ストリーム値：イメージ図品質により数値が変化します

ビデオ：有効にして使用してください

音声：有効にすると音声が入力されます



※本製品に音声入力がありますが バックアップ時に音声は入りません

4-7. ネットサービス設定



PPPoEサービス：ネットワークのルーターを使用しないで接続する場合に設定してください

NTPサービス：使用できません

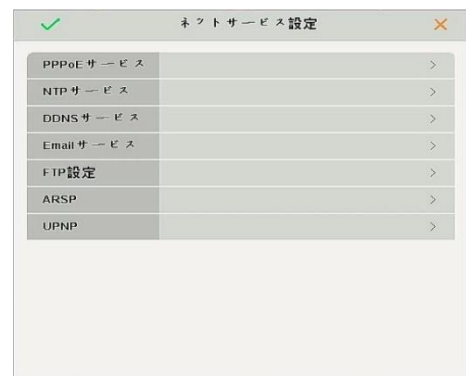
DDNSサービス：3322.org、dyndns.org、no-ip.com

Emailサービス：メール設定

FTP設定：使用できません

ARSP：モバイル用 クラウド設定

UPNP：自動ポート設定



4-8. PTZ設定



PTZカメラを使用している場合 レコーダーとRS485接続をすることによって上下左右ズームなどの制御ができます

- プロトコル：PELCO-D、PELCO-P
- アドレス：カメラの番号を入力
- 通信速度：1200, 2400, 4800, 9600
- 種類：RS485、ONVIF (IPカメラ)



4-9. 巡回設定



画面ループ設定

1画面表示のまま各カメラの映像を順次送っていきます

- 設定有効にした後 間隔の秒数 (1~120秒) を設定してください
- 追加で順次送りたいカメラ番号を追加してください
- 設定完了後 通常画面に戻ると画面ループが開始されます

アラーム巡回：使用できません



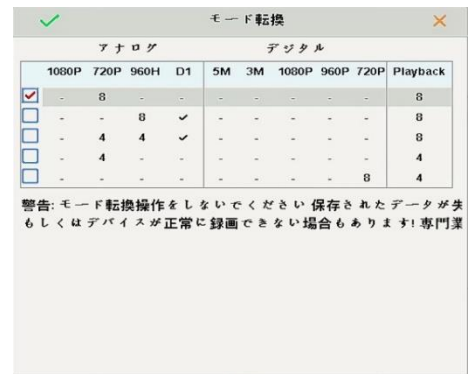
4-10. モード転換



カメラの解像度や入力数に応じて変更できます
変更後は再起動がかかります

初期設定は720P×4 (8) です

アナログカメラ (52万画素以下) のカメラの入力の場合は960H×8を選択してください



警告: モード転換操作をしないでください 保存されたデータが失
もしくはデバイスが正常に録画できない場合もあります! 専門業

4-11. ビデオロス



カメラの映像が入力されていない場合の動作を設定できます

トリガー：検知時の動作

内部ブザー、電子メール、FTPアップロード（使用できません）

カバー時間帯：ビデオロス検知の検知時間帯を設定できます

PTZ連動：パンチルトカメラを使用している場合連動できます

遅延録画：2～300秒 一度検知してから最低録画時間

アラーム巡回：使用できません



4-12. アラーム出力



本製品には対応しません

4-13. 異常処理



HDDに異常が出た場合の動作を設定できます

イベント種類：HDDなし、HDD異常、HDD容量不足

メッセージ表示：有効にすると画面上にメッセージが表示されます

内蔵ブザー：異常時にブザーを鳴らします



4-14. プッシュアラーム



本製品には対応しません

4-15. 色彩調整



カメラの入力レベルを調整できます
明るさ、コントラスト、彩度の調整ができます
時間帯を有効にすると
指定した時間帯で明るさ、コントラスト、彩度の調整ができます



4-16. 出力調節



HDMI出力を利用して外部出力した場合の位置調整ができます



4-17. 自動メンテナンス



自動再起動機能
NEVERを選択すると再起動機能OFF

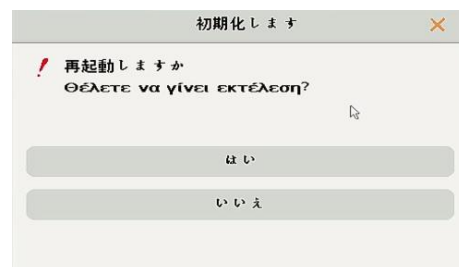
毎日、各曜日を選択すると指定の曜日に再起動します
曜日を選択したら再起動する時間を入力してください



4-18. 初期化



工場出荷設定に戻します



4-19. アップグレード



本体にアップグレードが必要な場合にUSBフラッシュメモリーからアップグレードできます



4-20. ログ情報検索



開始時間、終了時間を入力し検索をクリックするとビデオロスなどのログが確認できます



4-21. バージョン情報



本製品の録画可能カメラ数やバージョンを表示します



4-22. コード統計



現在入力されているカメラのストリーム値や録画状態を表示します



4-23. ログアウト

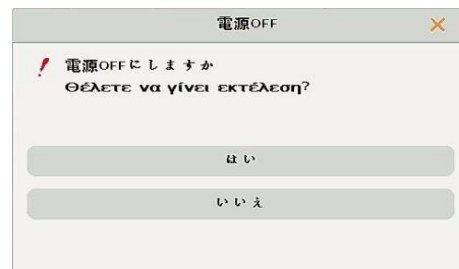


ログアウト：ログアウトします

4-24. 電源OFF



電源OFF：HDDに負担をかけないように シャットダウン出来ます
実行すると電源を切る準備ができますので
コンセントから電源を抜いてください
※電源OFFは実行してもパワーランプは消えませんので
付属のACアダプターを抜いてください



4-25. PTZカメラ



PTZカメラの設定が完了している場合 対象のカメラ映像を見ながら
上下左右ズームの操作ができます



5. ネットワーク (PC)

遠隔監視する時、インターネットエクスプローラーでアクセスしACTIVE Xのインストールを必要とします

注意：

ブロードバンドネットワーク使用時に最大4台のPCが同時に一台のDVRにアクセスできます。

ナローバンドネットワーク使用時には、1ユーザーだけがDVRにアクセスすることをお勧めします。

ネットワークで遠隔監視する場合は、大きく分けて2種類のネットワーク接続があります

家庭内LAN（社内）で使用する場合と家庭内LAN（社内）以外の別回線（携帯電話3G回線含む）です

家庭内LAN（社内）で見るとレコーダーの設定とPCの設定だけで映像を確認出来るように

なりますが別回線（携帯電話3G回線含む）で遠隔監視する場合は、

ルーターの設定や固定IPの取得などの設定が必要になります

固定IPについて

固定IPとは 通常のプロバイダーとの契約では、動的なグローバルIPが与えられますが

固定IP契約（別途有料）をすることにより グローバルIPを固定することが出来ます

固定IPを取得されない場合は 一度レコーダーにアクセスできても次の日には、アクセスできなくなる可能性があるので 固定IP取得を推奨します

また固定IPを使用しないでDDNSを利用する方法がありますが弊社ではサポート外のサービスとなりますのでご了承ください

ルーターについて

ルーターに接続して遠隔監視をする場合は、ポート開放の作業が必要となります

ルーターの設定に関しましては ルーターのメーカーにお問い合わせください

本製品のポート開放は 初期設定で プロトコル (TCP)、HTTPポート80番、ポート6001、6002番、モバイルポート6003番が必要です

5-1. 機能

リモートライブ、リモート検索、再生設定及びシステム設定をサポートします。

Windows PCにインストールすることによって、ネットワークを通してリアルタイムで

記録されたイメージをモニターできます。

5-2. PCのスペック

PCスペック	最低スペック	推奨スペック
CPU	Intel Pentium III 500MHZ	Intel Pentium IV 2GHZ
メモリー	512MB	1GB
VGAメモリー	128MB 3Dアクセラレーターチップ搭載	1GB 3Dアクセラレーターチップ搭載
解像度	1024x768以上	1024x768以上
OS	Windows 7	Windows 7、8.1、10
ネットワーク	10/100Base T	10/100Base T
Direct X	Direct X 9.0	Direct X 9.0以上

5-3. ネットワーク -ホームページブラウザ

DVRの映像を I E（インターネットエクスプローラー）で見ることができます

アクセスする際は インターネットエクスプローラーを管理者として実行してください

ActiveX™装置

PCのインターネットエクスプローラーを開きDVRのIPアドレスを入力して

ActiveX™をインストールしてください

http://の後に IPアドレスを入力してください



“このWEBサイトは・・・・・・・・” をクリックして、ActiveX インストールを実行します

レコーダーの設定が出来ていると アクティブXのインストールウィンドウが表示されます



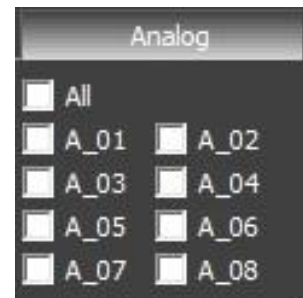
実行を選択して、インストールを行います

ログイン画面が表示されるとインストールは完了です

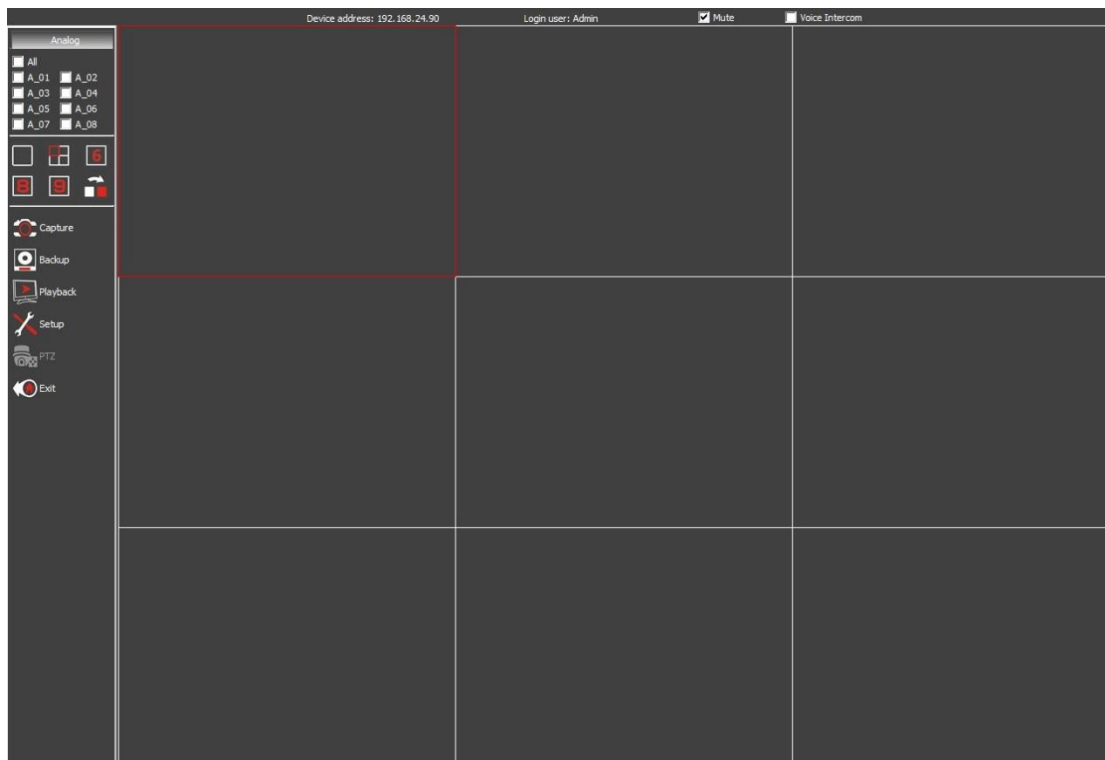


初期設定は ユーザー名 [admin] パスワード [無 入力しない]です

ログインが完了すると左上に小さいウィンドウが表示されます
接続したいカメラ番号を選択するかALL（全部）を選択してください



映像が表示されれば接続完了です



capture : 表示されているカメラの写真を保存します

backup : WEB上でバックアップできます

playback : 再生画面

setup : 各種設定

PTZ : PTZコントロール画面が表示します

Exit : ログアウトしてログイン画面に戻ります

5-4. 携帯電話監視

本製品はスマートフォン（iPhone、Android搭載）で監視が出来ます
スマートフォン以外の端末では 遠隔監視できません

携帯での監視をする為に レコーダーの設定を確認してください



本体のネットワーク設定を表示してください

IPアドレスやサブネットなどの設定が完了していることを
確認してください



P2Pをクリックしてください

接続状況を確認してください

ネットワークのP2P IDを確認してください

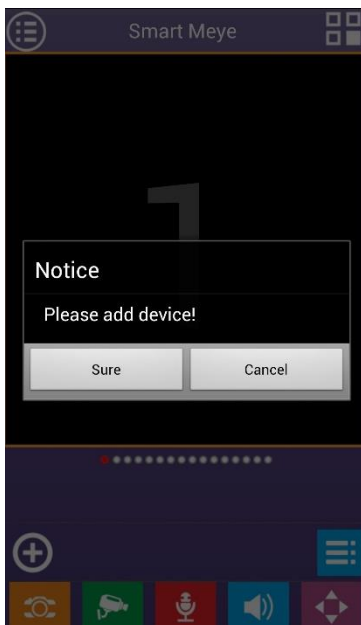
スマートフォンで登録する場合にIDが必要になります



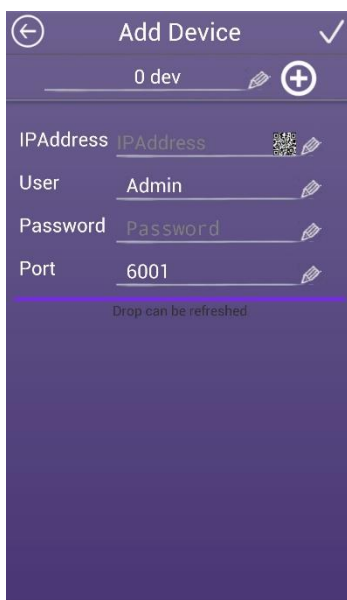
インストール

iPhoneは「App Store」、Android搭載は「マーケット」から「SmartMeye」を検索してください
検索できたらインストールしてください

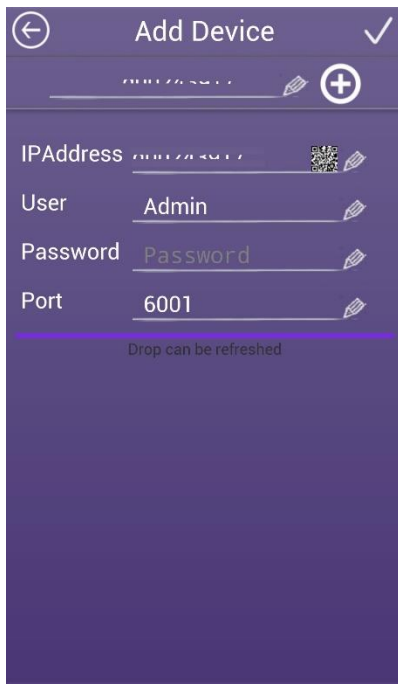
インストールが完了したらソフトを起動してください



Sureをタップしてください



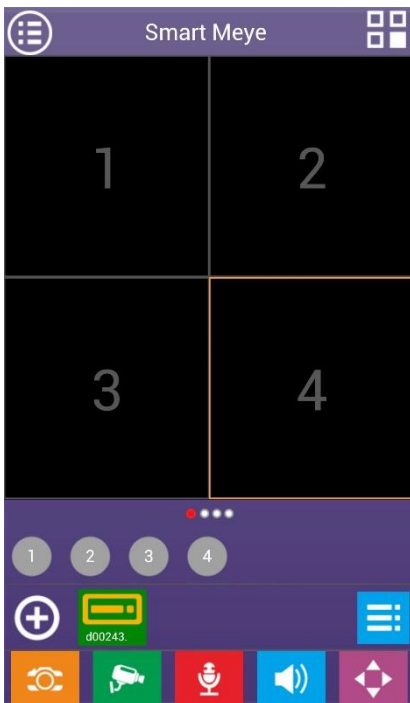
レコーダーの登録をする為に QRコードをタップしてください
レコーダーのQRコードを読み取ってください
スマートフォンがQRコードを読み取れない場合は手動で
入力してください




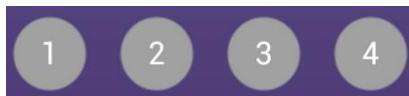
初期設定は
 ユーザー名 admin
 パスワード なし
 Port 6001

ユーザーやパスワード、ポートを変更した場合は
 変更した数値やユーザー、パスワードを入力してください

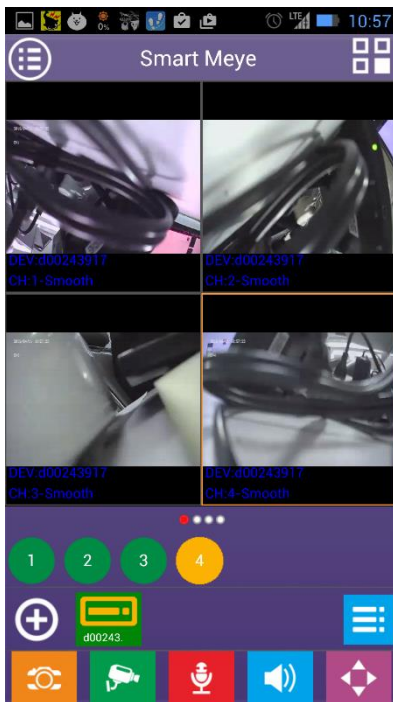
入力が出来たら☑をタップしてください
 ←で戻ってください




 をタップして表示したい画面数を決めてください



表示したいカメラの番号をタップすると画面が表示されます



新たに登録したい場合は  アイコンを
タップすると登録画面が表示されます



映像の表示カメラ1



映像の表示カメラ2



映像の表示カメラ3



映像の表示カメラ4



PTZ



指定したカメラのスナップショット



指定したカメラの録画



音声 ON/OFF



マイク

メモ